

第74回全道JA青年部大会が開催されました！



12月4日～5日、札幌パークホテルにて「第74回全道JA青年部大会」が開催され、JAようてい青年部から25名が参加しました。会場には全道各地から多くの盟友が集まり、青年部活動の成果や地域の取組みが次々と披露されるなど、活気あふれる雰囲気に包まれました。

大会では、後志地区代表として真狩地区の八田泰成さんが「食育」をテーマに青年の主張を発表しました。また、真狩・喜茂別・倶知安の各地区が制作した「動画で発信！農の魅力」コンテストの作品上映も行われ、地域農業の魅力を映像で伝える取り組みが紹介されました。

懇親会には約800名の盟友が参加し、全道規模での交流が図られました。イベントとして実施されたアームレスリング大会には、後志代表として75kg以下級に嶋田大介さん、無差別級に行天勇祐さんが出場しました。両者ともに惜しくも初戦敗退となりましたが、全道の盟友

との交流を深める良い機会となりました。

基調講演では、合同会社CGOドットコム代表の総長バブリー（竹野理香子氏）が登壇し、「ギャル式ブレスト×農業」をテーマに講演が行われました。ギャル式ブレストとは、令和ギャルと企業等が直感的で忖度のないコミュニケーションを軸にユニークな意見を出し合うプログラムです。講演中は、全道の盟友から寄せられたリアルタイムの質問に対し、全道役員とともにディスカッション形式で回答が行われ、会場と登壇者のやり取りを交えた活気ある内容となりました。ギャル式ブレストを取り入れた講演は会場を大いに盛り上げ、多くの参加者から好評を得ました。

今回の大会は、発表・学び・交流が凝縮された有意義な2日間となり、JAようてい青年部にとっても今後の活動に生かされる貴重な経験となりました。

【担当：松浦】



青年の主張を発表する八田さん



800名の全道盟友と懇親会



アームレスリング大会（右：行天さん）



基調講演の様子



青年の主張表彰式の様子（左：八田さん）